

印西市と白井市との
まちづくりに関する連携協定 調印式

令和7年10月14日

～趣旨説明～

1. 背景

印西市と白井市は、千葉ニュータウンを構成する市として、それぞれの市域全域を区域とする印西都市計画を構成し、まちづくりを進めてまいりました。

また、一部事務組合を設置し環境行政や常備消防などの事務を共同処理しております。

千葉ニュータウン事業の収束から10年以上が経過し、2029年を目途に成田空港の機能強化が進められる大きな転換期を迎える中で、この好機を確実に捉え、その恩恵を享受していくためには、印西都市計画を形成する2市が同じ方向性でまちづくりを考えていく必要があります。

また人口減少社会において、都市間競争を勝ち抜き、子育て世代等を取り込んでいくためには、2市が協力し互いの地域資源を最大限に活用するなど、北総地域の持続的な発展を目指していく必要があります。

このほか様々な分野において2市が連携することにより、魅力あふれる地域を形成し、まちの価値を高めていくことが重要です。

2. 目的

印西市と白井市は、相互の緊密な連携と協力のもと、それぞれの資源や特性を活かしながら、地域の課題に迅速かつ的確に対応し、住民サービスの向上及び地域の持続的な発展を図ることを目的とします。

3. 具体的な取り組み

子育て世代への対応として、より子育てしやすいまちを目指し、こども、子育て支援に係る施設を整備し、相互利用を図ることを想定しています。

このほか、まちづくり全般に関し、これまで以上に2市が緊密に連携し、住民サービスの向上及び地域の持続的な発展に向け、取り組んでまいります。

(連携事項)

- ① 子育て支援及び教育振興に関する事②健康増進及び地域福祉向上に関する事③災害対策、防災、防犯及び交通安全に関する事④環境保全及び都市基盤整備に関する事⑤移住定住促進、観光及び経済振興に関する事⑥文化及びスポーツ振興に関する事⑦その他、本協定の目的を達成するために必要な事項